

2019年度

首都大学東京大学院経営学研究科
経営学専攻博士前期課程
ファイナンスプログラム科目等履修生出願要項

この募集による受講者のための授業科目は、主に、平日夜間及び土曜日に首都大学
東京丸の内サテライトキャンパスにおいて開講されます。

首都大学東京大学院
経営学研究科

2019年度 前期
首都大学東京大学院経営学研究科
経営学専攻博士前期課程 ファイナンスプログラム
科目等履修生出願要項

1 科目等履修生概要

- (1) 科目等履修生として履修できる者は、提出された出願書類の審査に基づき、履修しようとする授業科目（以下「科目」という。）を学習する能力があると認められた者に限ります。
- (2) 科目等履修生として履修できる者は、「2 出願資格」の条件を満たす者に限ります。
- (3) 科目等履修生の収容人員は、正規の学生の学習の妨げとならない範囲とします。
- (4) 前期（4月～9月）と後期（10月～3月）それぞれの期間ごとに出願手続きが必要です。
- (5) この要項にしたがって履修を出願できる科目は、別紙「科目等履修生時間割」に記載されている前期開講科目（前期Ⅰ・前期Ⅱ開講科目を含む）です。ただし、同一年度の前期履修単位数と後期履修単位数の合計は12単位を上限とします。授業は1科目2単位です。
- (6) 科目等履修生は許可された科目につき試験を受けることができます。
出席日数及び試験の結果に基づき科目修了の認定を得た者には、願出により修得した単位の証明書を交付します。
- (7) 科目等履修生は許可された科目以外の授業には出席できません。
- (8) 科目等履修生が正規学生として博士前期課程に入学したときは、その修得単位は願出によって正規学生の単位として10単位（同一専攻の科目に限る。）まで認定を受けることができます。ただし、正規学生としての修業年限は短縮されません。
- (9) 科目等履修生は、学内において科目等履修生身分証明書を常時携帯してください。
また、学内並びに建物の諸規則を守ってください。

2 出願資格

出願時現在、国内外の金融機関又は金融関連業務を行う企業において、あるいは、事業会社の財務部門や経営部門において、通算で2年以上職業実務に従事し、かつ、次のいずれかに該当する者。

- (1) 学校教育法第83条の大学を卒業した者及び2019年3月末までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者及び2019年3月末までに授与される見込みの者（大学評価・学位授与機構から学士の学位を授与された者及び授与される見込みの者）
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び2019年3月末までに修了見込みの者
- (4) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者

- (5) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号：旧大学令による大学、各省庁組織令・設置法による大学校を卒業した者）
- (6) 本研究科において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳（2019年4月1日現在）に達する者

3 受講可否の事前審査

出願の前に、受講の可否について希望する科目担当教員等の事前審査を受ける必要がありますので、「4 事前審査書類等」に記載の書類を一括提出してください。また、事前審査に併せ、必要に応じて面接を実施する場合があります。受講の可否は総合的な判断により決定します。

4 事前審査書類等

- (1) 事前審査書（裏面もあります）
- (2) 自己申告書
- (3) 写真（4cm×3cmサイズ。スナップ写真は不可。）
- (4) 事前審査選考結果通知(前期)（**太枠内**、氏名・履修申請科目一覧をご記入ください。）
※別紙「科目等履修生時間割」及び首都大学東京経営学専攻ホームページなどを参考のこと。
- (5) 科目別履修申請書（科目ごとに一枚作成。ウェブサイト
<https://www.biz.tmu.ac.jp/examinee/entrance/>
からダウンロードしたファイルから印刷して使用してください。）
※別紙「科目等履修生時間割」及び首都大学東京経営学専攻ホームページなどを参考のこと。
- (6) 出身大学の卒業証明書及び成績証明書
※外国語表記の場合は、日本語訳を付すること。
「2 出願資格」の(4)(5)(6)に該当する者は、これに代替できる書類があれば提出すること。代替できる書類がなければその旨を記載した書類を提出すること。
- (7) 「2 出願資格」の条件を満たす企業に在籍することを証明するもの
（在職証明でも可）
- (8) 外国人の場合は、住民票の写し（区市町村発行のもの）が必要です。
- (9) 返信用封筒2通（長形3号。出願者の郵便番号、住所、氏名を明記し362円切手（速達郵便）を貼付してください。）

5 事前審査書類等の提出期間と郵送先

【受付は丸の内サテライトキャンパスへの郵送のみ】

受付期間：2019年1月18日（金）～2月1日（金）必着

※封筒の表に「MF 科目等履修生事前審査書類在中」と朱書きし、書留便として下さい。

送付先：首都大学東京管理部 文系管理課 丸の内サテライトキャンパス管理係
〒100-0005

東京都千代田区丸の内1-4-1 丸の内永楽ビルディング18階

◎ 面接の日時及び事前審査の結果については、郵送で通知します。出願期間の3日前までに届かない場合は、丸の内サテライトキャンパス管理係に問合せてください。

6 出願手続（事前審査の結果、許可を得た科目のみ受け付けます。）

志願者は、次の書類を一括して提出してください。入学考査料の振込依頼書は、事前審査選考結果と併せて送付いたします。

- (1) 願書（本研究科所定用紙の**太枠内の欄**をご記入ください。）
- (2) 写真（4 cm×3 cmサイズ。スナップ写真は不可。）
- (3) 健康診断書（本研究科所定用紙又はそれに代わる診断書）

本研究科所定用紙による健康診断書に代え、「結核」「その他の異常及び疾病」について診断した診断書（所属機関・企業の健康診断の診断書で、診断から1年以内のもの）でも構いません。その場合は、写しを提出するとともに必ず原本を持参してください。

- (4) 履修生原簿兼誓約書（本研究科所定用紙）
- (5) 入学考査料（9,800円）の振込証明書

※ 本学所定の振込依頼書により取扱金融機関窓口で納付し、振込証明書を出願書類と一緒に提出してください。（現金での受付は行いません。）

※ ATM（現金自動預け払い機）等、機械処理での振込みはできません。

※ 郵便局（ゆうちょ銀行を含む。）、外国銀行及びネット銀行からの振込みはできません。

※ みずほ銀行本支店で納付する場合は、振込手数料はかかりません。

入学考査料を納付したが出願しなかった場合又は入学考査料を誤って納付した場合は、入学考査料の返還申請ができます。

詳細は、本学のホームページ（http://www.tmu.ac.jp/campus_life/tuition/expenses.html）をご確認ください。

「トップページ」→「入試案内」→「大学院入試」→「入学考査料・入学科・授業料」

※ (3)の原本は、入学手続きの際にお返しいたします。

7 出願期間と郵送先

【受付は丸の内サテライトキャンパスへの郵送のみ】

受付期間：2019年3月4日（月）～3月8日（金）必着

※封筒の表に「科目等履修生願書在中」と朱書き、書留便として下さい。

送付先：首都大学東京管理部 文系管理課 丸の内サテライトキャンパス管理係
〒100-0005

東京都千代田区丸の内1-4-1 丸の内永楽ビルディング18階

8 合格発表

- (1) 2019年3月20日（水）午後2時

発表場所：経営学研究科経営学専攻ホームページ

URL（経営学研究科経営学専攻入試情報ページ）：

<https://www.biz.tmu.ac.jp/examinee/entrance/>

※合格者一覧の郵送を希望する方は、封筒（長形3号）に郵便番号、住所、氏名を

明記し、362円切手（速達郵便）を貼付の上、出願時に同封してください。

(2) 合格者には、合格発表日に履修手続きに必要な書類を発送します。

9 履修手続

合格者は下記の期間内の履修授業前までに授業料を金融機関に払込み、手続書類を提出（持参）してください。

※自分が履修する授業の開始前に履修手続を行わない場合は、履修を辞退したものととして取り扱います。

(1) 手続期間及び場所

2019年4月1日（月）～ 4月6日（土）

時間：（平日）午後2時～午後9時

（土曜日）午前11時～午後5時

場所：丸の内サテライトキャンパス事務室

住所：東京都千代田区丸の内1-4-1 丸の内永楽ビルディング18階

電話：03-6268-0521

(2) 提出書類

① 授業料振込証明書

② 受講生証用シール（本学所定様式）

(3) 授業料

1単位につき14,400円×許可単位数

※2単位の科目を1科目受講する場合 28,800円

※2単位の科目を2科目受講する場合 57,600円

（本学所定の振込依頼書により取扱金融機関にて納付）

10 その他

(1) 各科目の内容に関してはシラバスをご参照ください。2018年度版のシラバスは https://www.biz.tmu.ac.jp/wp-content/uploads/2018/03/2018_master_syllabus.pdf をご覧ください。

(2) 科目時間割における期間は、前期（2019年4月8日～2019年8月9日）です。

(3) 一度提出した書類や授業料納付金は、どのような事情があっても返却しません。

(4) 科目の追加変更はできないので、事前審査書類提出の際によく検討してください。

(5) 受講可否の事前審査及び出願手続に不正があった場合は履修許可を取り消します。

【問い合わせ先】

首都大学東京管理部文系管理課丸の内サテライトキャンパス管理係

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-4-1

丸の内永楽ビルディング18階

電話：03-6268-0521

2019年度 後期
首都大学東京大学院経営学研究科
経営学専攻博士前期課程 ファイナンスプログラム
科目等履修生出願要項

1 科目等履修生概要

- (1) 科目等履修生として履修できる者は、提出された出願書類の審査に基づき、履修しようとする授業科目（以下「科目」という。）を学習する能力があると認められた者に限ります。
- (2) 科目等履修生として履修できる者は、「2 出願資格」の条件を満たす者に限ります。
- (3) 科目等履修生の収容人員は、正規の学生の学習の妨げとならない範囲とします。
- (4) 前期（4月～9月）と後期（10月～3月）それぞれの期間ごとに出願手続きが必要です。
- (5) この要項にしたがって履修を出願できる科目は、別紙「科目等履修生時間割」に記載されている後期開講科目です。ただし、同一年度の前期履修単位数と後期履修単位数の合計は12単位を上限とします。授業は1科目2単位です。
- (6) 科目等履修生は許可された科目につき試験を受けることができます。
出席日数及び試験の結果に基づき科目修了の認定を得た者には、願出により修得した単位の証明書を交付します。
- (7) 科目等履修生は許可された科目以外の授業には出席できません。
- (8) 科目等履修生が正規学生として博士前期課程に入学したときは、その修得単位は願出によって正規学生の単位として10単位（同一専攻の科目に限る。）まで認定を受けることができます。ただし、正規学生としての修業年限は短縮されません。
- (9) 科目等履修生は、学内において科目等履修生身分証明書を常時携帯してください。
また、学内並びに建物の諸規則を守ってください。

2 出願資格

出願時現在、国内外の金融機関又は金融関連業務を行う企業において、あるいは、事業会社の財務部門や経営部門において、通算で2年以上職業実務に従事し、かつ、次のいずれかに該当する者。

- (1) 学校教育法第83条の大学を卒業した者及び2019年9月末までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者及び2019年9月末までに授与される見込みの者（大学評価・学位授与機構から学士の学位を授与された者及び授与される見込みの者）
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び2019年9月末までに修了見込みの者
- (4) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (5) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号：旧大学令による大学、各

省庁組織令・設置法による大学校を卒業した者)

- (6) 本研究科において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳(2019年4月1日現在)に達する者

3 受講可否の事前審査

出願の前に、受講の可否について希望する科目担当教員等の事前審査を受ける必要がありますので、「4 事前審査書類等」に記載の書類を一括提出してください。また、事前審査に併せ、必要に応じて面接を実施する場合があります。受講の可否は総合的な判断により決定します。

4 事前審査書類等

- (1) 事前審査書(裏面もあります)
- (2) 自己申告書
- (3) 写真(4cm×3cmサイズ。スナップ写真は不可。)
- (4) 事前審査選考結果通知(後期)(**太枠内**、氏名・履修申請科目一覧をご記入ください。)
※別紙「科目等履修生時間割」及び首都大学東京経営学専攻ホームページなどを参考のこと。
- (5) 科目別履修申請書(科目ごとに一枚作成。ウェブサイト
<https://www.biz.tmu.ac.jp/examinee/entrance/>
からダウンロードしたファイルから印刷して使用してください。)
※別紙「科目等履修生時間割」及び首都大学東京経営学専攻ホームページなどを参考のこと。
- (6) 出身大学の卒業証明書及び成績証明書
※外国語表記の場合は、日本語訳を付すること。
「2 出願資格」の(4)(5)(6)に該当する者は、これに代替できる書類があれば提出すること。代替できる書類がなければその旨を記載した書類を提出すること。
- (7) 「2 出願資格」の条件を満たす企業に在籍することを証明するもの
(在職証明でも可)
- (8) 外国人の場合は、住民票の写し(区市町村発行のもの)が必要です。
- (9) 返信用封筒2通(長形3号。出願者の郵便番号、住所、氏名を明記し362円切手(速達郵便)を貼付してください。)
※2019年度前期に事前審査を受けた方は、(2)(6)(7)の提出は任意です。

5 事前審査書類等の提出期間と郵送先

【受付は丸の内サテライトキャンパスへの郵送のみ】

受付期間：2019年6月28日(金)～7月12日(金) 必着

※封筒の表に「MF 科目等履修生事前審査書類在中」と朱書きし、書留便として下さい。

送付先：首都大学東京管理部 文系管理課 丸の内サテライトキャンパス管理係
〒100-0005

東京都千代田区丸の内1-4-1 丸の内永楽ビルディング18階

- ◎ 面接の日時及び事前審査の結果については、郵送で通知します。出願期間の3日前までに届かない場合は、丸の内サテライトキャンパス管理係に問合せてください。

6 出願手続（事前審査の結果、許可を得た科目のみ受け付けます。）

志願者は、次の書類を一括して提出してください。入学考査料の振込依頼書は、事前審査選考結果と併せて送付いたします。

- (1) 願書（本研究科所定用紙の**太枠内の欄**をご記入ください。）
- (2) 写真（4 cm×3 cmサイズ。スナップ写真は不可。）
- (3) 健康診断書（本研究科所定用紙又はそれに代わる診断書）

本研究科所定用紙による健康診断書に代え、「結核」「その他の異常及び疾病」について診断した診断書（所属機関・企業の健康診断の診断書で、診断から1年以内のもの）でも構いません。その場合は、写しを提出するとともに必ず原本を持参してください。

- (4) 履修生原簿兼誓約書（本研究科所定用紙）
- (5) 入学考査料（9,800円）の振込証明書

※ 本学所定の振込依頼書により取扱金融機関窓口で納付し、振込証明書を出願書類と一緒に提出してください。（現金での受付は行いません。）

※ ATM（現金自動預け払い機）等、機械処理での振込みはできません。

※ 郵便局（ゆうちょ銀行を含む。）、外国銀行及びネット銀行からの振込みはできません。

※ みずほ銀行本支店で納付する場合は、振込手数料はかかりません。

入学考査料を納付したが出願しなかった場合又は入学考査料を誤って納付した場合は、入学考査料の返還申請ができます。

詳細は、本学のホームページ（http://www.tmu.ac.jp/campus_life/tuition/expenses.html）をご確認ください。

「トップページ」→「入試案内」→「大学院入試」→「入学考査料・入学科・授業料」

※ (3)の原本は、入学手続きの際にお返しいたします。

7 出願期間と郵送先

【受付は丸の内サテライトキャンパスへの郵送のみ】

受付期間：2019年9月2日（月）～9月6日（金）必着

※封筒の表に「科目等履修生願書在中」と朱書き、書留便として下さい。

送付先：首都大学東京管理部 文系管理課 丸の内サテライトキャンパス管理係
〒100-0005

東京都千代田区丸の内1-4-1 丸の内永楽ビルディング18階

8 合格発表

- (1) 2019年9月20日（金）午後2時

発表場所：経営学研究科経営学専攻ホームページ

URL（経営学研究科経営学専攻入試情報ページ）：

<https://www.biz.tmu.ac.jp/examinee/entrance/>

※合格者一覧の郵送を希望する方は、封筒（長形3号）に郵便番号、住所、氏名を

明記し、362円切手（速達郵便）を貼付の上、出願時に同封してください。

(2) 合格者には、合格発表日に履修手続きに必要な書類を発送します。

9 履修手続

合格者は下記の期間内の履修授業前までに授業料を金融機関に払込み、手続書類を提出（持参）してください。

※自分が履修する授業の開始前に履修手続を行わない場合は、履修を辞退したものととして取り扱います。

(1) 手続期間及び場所

2019年10月1日（火）～ 10月5日（土）

時間：（平日）午後2時～午後9時

（土曜日）午前11時～午後5時

場所：丸の内サテライトキャンパス事務室

住所：東京都千代田区丸の内1-4-1 丸の内永楽ビルディング18階

電話：03-6268-0521

(2) 提出書類

① 授業料振込証明書

② 受講生証用シール（本学所定様式）

(3) 授業料

1単位につき14,400円×許可単位数

※2単位の科目を1科目受講する場合 28,800円

※2単位の科目を2科目受講する場合 57,600円

（本学所定の振込依頼書により取扱金融機関にて納付）

10 その他

(1) 各科目の内容に関してはシラバスをご参照ください。2018年度版のシラバスは https://www.biz.tmu.ac.jp/wp-content/uploads/2018/03/2018_master_syllabus.pdf をご覧ください。

(2) 科目時間割における期間は、後期（2019年10月1日～2020年2月10日）です。

(3) 一度提出した書類や授業料納付金は、どのような事情があっても返却しません。

(4) 科目の追加変更はできないので、事前審査書類提出の際によく検討してください。

(5) 受講可否の事前審査及び出願手続に不正があった場合は履修許可を取り消します。

【問い合わせ先】

首都大学東京管理部文系管理課丸の内サテライトキャンパス管理係

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-4-1

丸の内永楽ビルディング18階

電話：03-6268-0521

首都大学東京大学院経営学研究科(博士前期課程)
2019年度(前期)科目等履修生 事前審査書

受験番号	※		※記入不要			
フリガナ			男・女	生年月日	昭和 平成	年 月 日 (歳)
氏名						
現住所	〒				国籍	
					TEL	- -
連絡先	上記以外で、本人と速やかに連絡がとれる電話番号 - - (呼) 様方					
出願資格 出身 大学			大学 学部	学科	昭和 平成	年 月 日 卒業 / 卒業見込み
学歴	大学				在籍期間	~ 年 月 月
	大学院				在籍期間	~ 年 月 月
					在籍期間	~ 年 月 月
現在の 勤務先	名称及び部署				在籍期間	~ 年 月 月
	職務内容					
		〒				TEL
職歴	名称及び部署				在籍期間	~ 年 月 月
	名称及び部署				在籍期間	~ 年 月 月
資格						年 月取得
						年 月取得
						年 月取得

学 歴	入学及び卒業年月		学校名		標準修業年限
	年 月～	年 月	小 学 校		
	年 月～	年 月	中 学 校		
	年 月～	年 月	高等学校		
	年 月～	年 月	大 学		
	年 月～	年 月	大 学 院		
	年 月～	年 月			
備 考					

(注) 学歴については、出願要項「2 出願資格」の(3)に該当する方は小学校から記入、
 その他の方は高等学校から記入のこと。

(注) 標準修業年限とは、学校の定める教育課程のすべてを修了するのに必要であると
 定められた標準的な年限のこと。例：日本では小学校6年、中学校3年、など。

首都大学東京大学院経営学研究科(博士前期課程)
2019年度(後期)科目等履修生 事前審査書

受験番号	※		※記入不要			
フリガナ			男・女	生年月日	昭和 平成	年 月 日 (歳)
氏名						
現住所	〒				国籍	
					TEL	- -
連絡先	上記以外で、本人と速やかに連絡がとれる電話番号 - - (呼) 様方					
出願資格 出身 大学			大学 学部	学科	昭和 平成	年 月 日 卒業 / 卒業見込み
学歴	大学				在籍期間	~ 年 月 月
	大学院				在籍期間	~ 年 月 月
					在籍期間	~ 年 月 月
現在の 勤務先	名称及び部署				在籍期間	~ 年 月 月
	職務内容					
	〒				TEL	- -
職歴	名称及び部署				在籍期間	~ 年 月 月
	名称及び部署				在籍期間	~ 年 月 月
資格						年 月取得
						年 月取得
						年 月取得

学 歴	入学及び卒業年月		学校名		標準修業年限
	年 月～	年 月	小 学 校		
	年 月～	年 月	中 学 校		
	年 月～	年 月	高等学校		
	年 月～	年 月	大 学		
	年 月～	年 月	大 学 院		
	年 月～	年 月			
備 考					

(注) 学歴については、出願要項「2 出願資格」の(3)に該当する方は小学校から記入、
 その他の方は高等学校から記入のこと。

(注) 標準修業年限とは、学校の定める教育課程のすべてを修了するのに必要であると
 定められた標準的な年限のこと。例：日本では小学校6年、中学校3年、など。

受験番号	※
------	---

※記入不要

様

事前審査選考結果通知（前期）

事前審査選考の結果は、下記のとおりです。
合判定により許可を得られた方は、募集要項に基づき、必ず所定期間内に
出願を行ってください。期間外においての手続きは許可されません。

履修申請科目一覧

開 講	曜日	時 限	科 目 名	担当教員名	合 否
前期 前期 I 前期 II					
前期 前期 I 前期 II					
前期 前期 I 前期 II					
前期 前期 I 前期 II					
前期 前期 I 前期 II					
前期 前期 I 前期 II					

※ 開講欄では、対応する期間に○印をつけてください。

首都大学東京大学院経営学研究科（博士前期課程）
2019年度科目等履修生 科目別履修申請書

氏名		受理番号	※		
科目名		担当教員			
開講期間	前期・前期Ⅰ・前期Ⅱ 後期	曜 限 曜 限	判 定	※	
<p>1) この授業科目の履修を志望する理由を具体的に記入してください。 選考のための重要な判定資料になるので詳しく記入してください。</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>					
<p>2) この授業科目に関連のある授業科目で、過去に履修(聴講)した科目名、単位取得の有無、及び今年度履修(聴講)予定の科目について記入してください。(他大学、他機関を含めて記入してください)</p>					
科 目 名	教員名 (大学名)	単 位	科 目 名	教員名 (大学名)	単 位
<p>授業担当者所見欄※</p>					

※ 記入不要

首都大学東京大学院経営学研究科(博士前期課程)
2019年度前期 科目等履修生 願書

氏 名		受理番号	
-----	--	------	--

男・女	生年月日	昭和 平成	年	月	日
-----	------	----------	---	---	---

現住所	〒		Tel :
-----	---	--	-------

受講申請科目欄						授業番号	受講 チェック欄
開講 期間	曜日	時限	履 修 科 目 名	担当教員			
1							
2							
3							
4							
5							
6							

首都大学東京大学院経営学研究科(博士前期課程)
2019年度後期 科目等履修生 願書


氏 名		受理番号	
-----	--	------	--

男 ・ 女	生年月日	昭和 平成	年	月	日
-------------	------	----------	---	---	---

現住所	〒		Tel :
-----	---	--	-------

受講申請科目欄							授業番号	受講 チェック欄
開講 期間	曜日	時限	履 修 科 目 名	担当教員				
1								
2								
3								
4								
5								
6								

健康診断書

ふりがな			生年月日	男・女
氏名			・	
診 断 事 項				
結 核	直 接 (撮影年月日)		間 接 (撮影番号)	
				
所 見				
その他の疾病 及び異常	無・有 (病名)			
受 診 日	年 月 日			
診断の結果、上記のとおり相違ないことを証明する。 年 月 日 住 所(所在地) 医 療 機 関 名 医 師 氏 名 印				

記入上の注意

1. エックス線検査の欄については、直接撮影の場合は、撮影年月日を、間接撮影の場合は、撮影番号を記入してください。

受 験 番 号※

受験番号 (記入不要) :

氏名(要記入) :

自己申告 1 : 数学

数学に関する現在お持ちの知識についてお尋ねします。学生時代を含めてこれまでのご経験を踏まえて記載してください。

全体的に (以下から最も近いもの一つを選択してください)

1. 高校数学程度の知識がある (関数、方程式、微積分、ベクトル、平面・立体図形など)
2. 理系大学初年度程度以上の知識がある (解析学、線形代数学)
3. 理系専門課程水準の知識がある (常・偏微分方程式論、複素関数論、関数解析など)

特に、確率について (以下から最も近いもの一つを選択してください)

- A. よく知らない
- B. 高校程度の知識がある (分布関数・密度関数、期待値、分散・共分散、順列・組み合わせ、条件付確率など)
- C. 大学で学ぶ確率論・測度論の知識がある

以下のスペースに、大学で履修した科目、講義・独学を問わずこれまでで最も深く学習したテキスト (3 冊まで) と学習方法、業務で使用する数学の分野などを具体的に記載してください。

受験番号 (記入不要) :

氏名(要記入) :

自己申告 2 : 統計学

統計学に関する現在お持ちの知識・技術についてお尋ねします。学生時代を含めてこれまでのご経験を踏まえて記載してください。

理論 (以下から最も近いもの一つを選択してください)

1. 理論には詳しくない
2. 単純な分析手法 (回帰分析など) や区間推定・検定 (t 検定など) の理論は知っている
3. 主要な分析手法の理論は一通り知っている

統計分析ソフト (以下から最も近いもの一つを選択してください)

- A. ほぼ未経験
- B. 統計分析ソフトを使用することが時々ある
- C. 各種統計分析ソフトから目的に即した関数を選択して使用できる

以下のスペースに、大学で履修した科目、講義・独学を問わずこれまでで最も深く学習したテキスト (3 冊まで) と学習方法、業務で使用する統計分析手法などを具体的に記載してください。

受験番号 (記入不要) :

氏名(要記入) :

自己申告3 : プログラミング技術

プログラミング技術に関する現在お持ちの知識・技術についてお尋ねします。学生時代を含めてこれまでのご経験を踏まえて記載してください。

経験・技術 (以下から最も近いもの一つを選択してください)

1. プログラミングはほぼ未経験
2. 単純な構造の計算ならばプログラミングできる
3. 自分のやりたい計算をおよそプログラミングできる
4. 自分のやりたい計算を計算効率も考えて適切にプログラミングできる

以下のスペースに、大学で履修した科目、講義・独学を問わずこれまで最も深く学習したテキスト (3冊まで) と学習方法、業務で使用する言語などを具体的に記載してください。

受験番号 (記入不要) :

氏名(要記入) :

自己申告4 : ファイナンス・経済学

ファイナンスや経済学に関する現在お持ちの知識についてお尋ねします。学生時代を含めてこれまでのご経験を踏まえて記載してください。

知識 (以下から最も近いもの一つを選択してください)

1. 高校卒業以降、特に学んでいない
2. 大学教養科目として履修
3. 専門課程で履修

以下のスペースに、大学で履修した科目、講義・独学を問わずこれまでで最も深く学習したテキスト (3 冊まで) と学習方法、業務で使用する金融経済分野の知識などを具体的に記載してください。

首都大学東京大学院経営学研究科 博士前期課程 ファイナンスプログラム
2019年度科目等履修生 科目時間割

1 いずれも若干名の募集

2 授業時間は、下記のとおりです。

曜日	時限	授業時間
平日	3	14:00 ~ 15:30
	4	15:45 ~ 17:15
	5	18:20 ~ 19:50
	6	20:00 ~ 21:30

曜日	時限	授業時間
土	1	10:30 ~ 12:00
	2	13:00 ~ 14:30
	3	14:40 ~ 16:10
	4	16:20 ~ 17:50

<科目等履修生時間割>

	科目名	担当教員	期間	曜日	時限	単位数
	ポートフォリオ理論	内山	前期	木	6	2
	実証ファイナンス	内山	後期	水	6	2
	資産運用論	加藤	前期	水	5	2
	債券投資とALM	市川	後期	木	6	2
	オプション理論	竹原	前期 I	火, 土	火曜6限 土曜2限	2
	クレジットデリバティブ	竹原	後期	木	5	2
	上級オプション理論	竹原	後期	火	4	2
	金融リスク管理概論	吉羽	前期	水	6	2
	マーケットリスク管理	吉羽	後期	月	5	2
	信用リスク管理	室町	後期	月	4	2
	プログラミング基礎	小池	前期	土	1, 2	2
	金融数値解法	小池	後期	土	1, 2	2
	シミュレーション	藤原	後期	火	6	2
	確率解析	足立	前期 I	土	3, 4	2
	上級確率解析	足立	前期 II	土	3, 4	2
	アルゴリズム取引	足立	前期	水	3	2
	企業価値論	浅野	前期	金	6	2
	コーポレートファイナンス	芝田	後期	水	5	2
	金融経済学	原	前期	金	5	2
	ファイナンス特別講義 (証券市場の均衡分析)	原	後期	金	5	2

※1 前期 I は4月～6月、前期 II は6月～8月で、週2コマずつ講義があります。

※2 履修にあたってはそれぞれ条件が課されています。次ページをご覧ください。

3 科目別の履修要件

科目	追加的な履修要件
実証ファイナンス	「ポートフォリオ理論」を履修していることが望ましい。もし履修していない場合には教員の許可が必要。
クレジットデリバティブ	「オプション理論」を履修、またはその講義で扱う知識を持っていること。
上級オプション理論	「オプション理論」を履修、またはその講義で扱う知識を持っていること。
信用リスク管理	確率論の基礎知識を持っていること。
プログラミング基礎	「プログラミング基礎」を履修後に必ず「金融数値解法」もしくは「シミュレーション」を履修すること。
金融数値解法	「プログラミング基礎」を履修、またはその講義で扱う知識を持っていること。
シミュレーション	「プログラミング基礎」を履修、またはその講義で扱う知識を持っていること。
確率解析	授業中に解けなかった問題は必ず復習して解き、課題も必ず提出すること。
上級確率解析	「確率解析」を履修していること。授業中に理解が不十分だった例題や問題は必ず復習して解き、課題も必ず提出すること。
コーポレートファイナンス	「オプション理論」を履修、またはその講義で扱う知識を持っていること。
金融経済学	基本的な微積分・線形代数・確率論の知識があり、自分で計算できること。
ファイナンス特別講義 (証券市場の均衡分析)	「金融経済学」を履修、またはその講義で扱う知識を持っていること。
アルゴリズム取引	「確率解析」「上級確率解析」を履修、またはそれらの講義で扱う知識を持っていること。

注) 「ポートフォリオ理論」「オプション理論」「プログラミング基礎」「金融経済学」の講義内容に関しては、参考のため2018年度のシラバスを以下でご覧ください。ただし、2019年度は内容の変更もありえます。
https://www.biz.tmu.ac.jp/wp-content/uploads/2018/03/2018_master_syllabus.pdf